

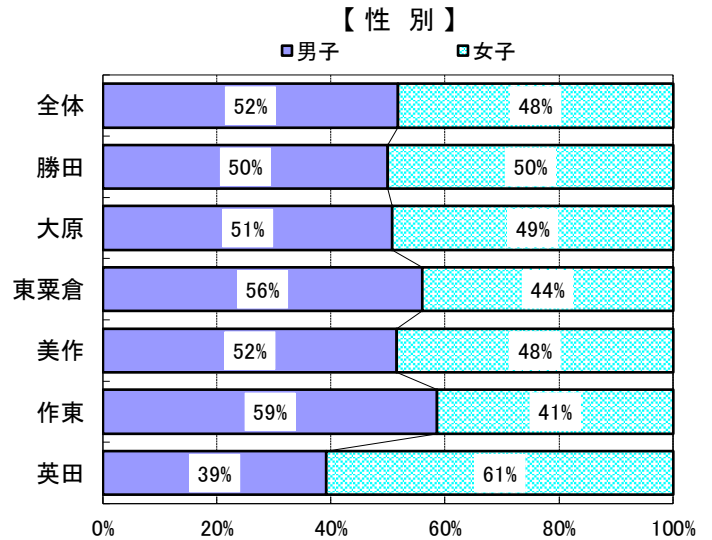
地域福祉活動計画アンケート（小学校5・6年生）

あなた自身のことについてお聞きします。

（中学生・問1）

問1 あなたの性別に○をして下さい。

	男子	女子
全 体	267人	249人
勝 田	24人	24人
大 原	33人	32人
東 栗 倉	14人	11人
美 作	115人	108人
作 東	61人	43人
英 田	20人	31人



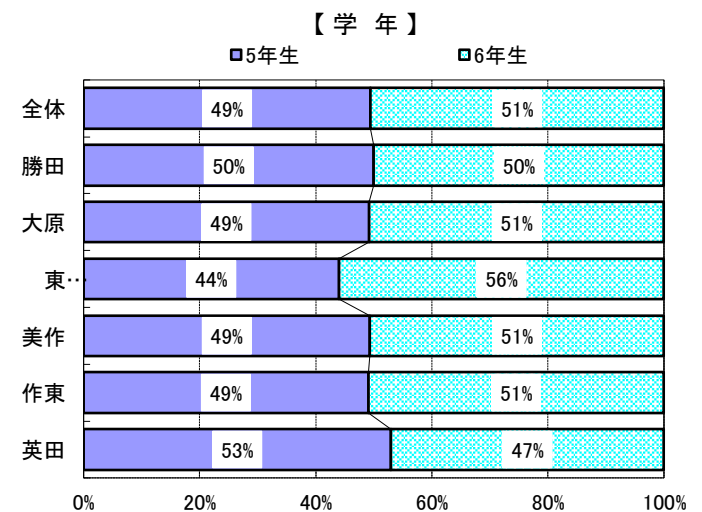
分 析

全体では小学校、中学校共に、ほぼ同数となっていますが、小学校の英田地域においては、男子が39%、女子が61%となっています。

（中学生・問2）

問2 あなたの現在の学年に○をして下さい。

	5年生	6年生
全 体	255人	261人
勝 田	24人	24人
大 原	32人	33人
東 栗 倉	11人	14人
美 作	110人	113人
作 東	51人	53人
英 田	27人	24人



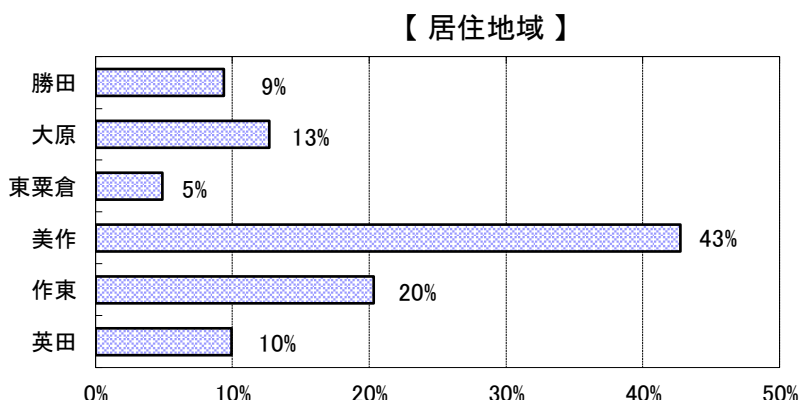
分 析

1年ではそれほど差はありませんが、中学3年生が276人に対し小学校5年生では255人となり、4年で21人減少しています。

(中学生・問3)

問3 あなたの住んでいる地域はどこですか。

全 体	512人
勝 田	48人
大 原	65人
東 粟 倉	25人
美 作	219人
作 東	104人
英 田	51人



分 析

小学校・中学校共に人口比率に比例して美作地域、次いで作東地域の児童、生徒数が多くなっています。

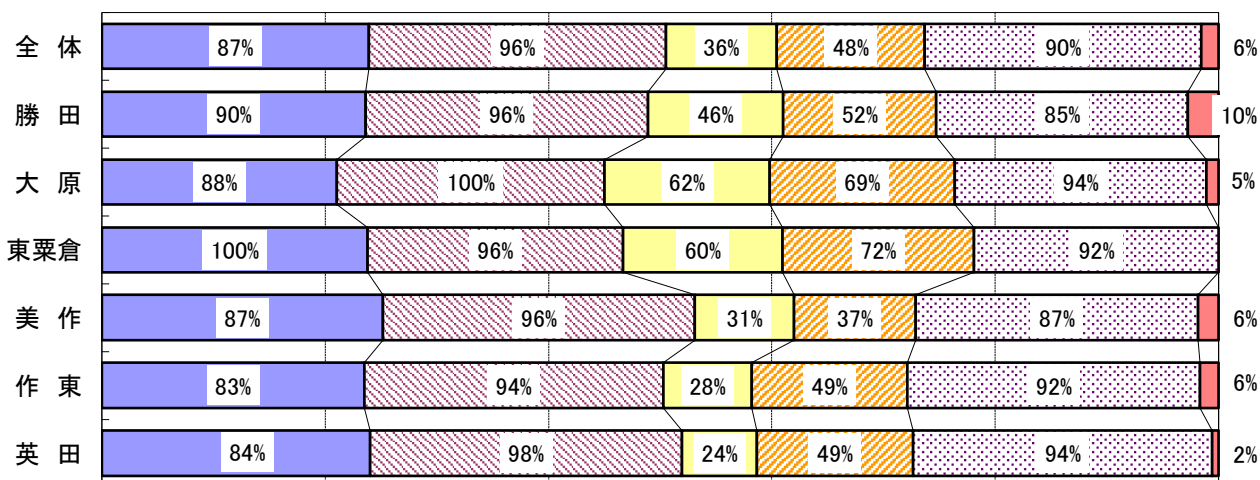
(中学生・問4)

問4 あなたと一緒に住んでいる方すべてに○をして下さい。

	全 体	勝 田	大 原	東粟倉	美 作	作 東	英 田
お父さん	444人	43人	57人	25人	190人	86人	43人
お母さん	494人	46人	65人	24人	211人	98人	50人
おじいさん	185人	22人	40人	15人	67人	29人	12人
おばあさん	246人	25人	45人	18人	82人	51人	25人
兄弟・姉妹	460人	41人	61人	23人	191人	96人	48人
その他	29人	5人	3人		14人	6人	1人

【同居者の状況】

■お父さん □お母さん ■おじいさん ■おばあさん □兄弟・姉妹 ■その他



分 析

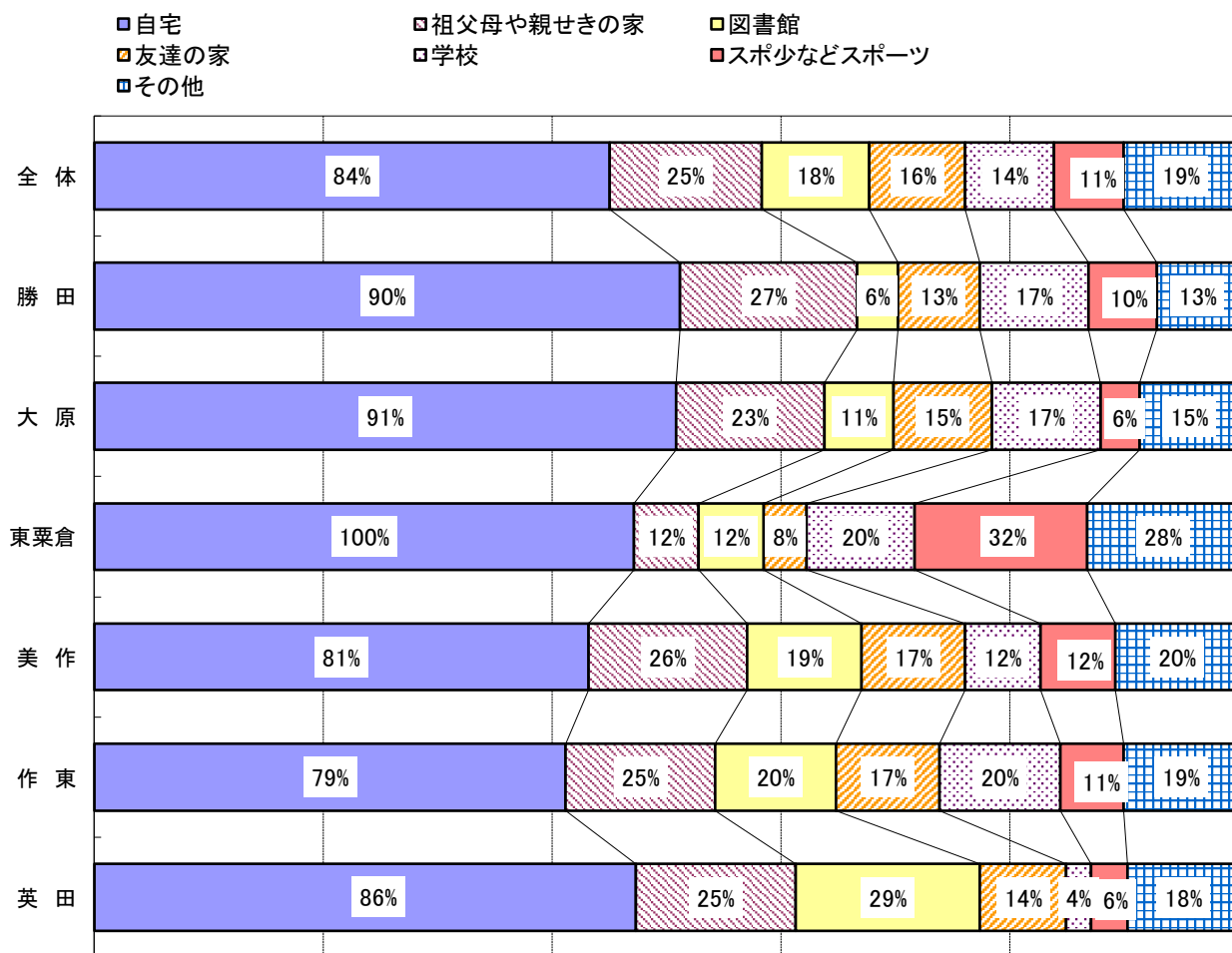
勝田地域、大原地域、東粟倉地域では3世代家族が多いですが、美作地域、英田地域では核家族世帯が多く、平均的なのが作東地域といえます。兄弟姉妹では、94%で大原地域、英田地域、次いで東粟倉地域、作東地域、美作地域、勝田地域となっています。

(中学生・問5)

問5 あなたが落ち着く(心が安らぐ)場所はどこですか。2つまで選んで下さい。

	全 体	勝 田	大 原	東粟倉	美 作	作 東	英 田
自宅	430人	43人	59人	25人	177人	82人	44人
祖父母や親せきの家	127人	13人	15人	3人	57人	26人	13人
図書館	90人	3人	7人	3人	41人	21人	15人
友達の家	80人	6人	10人	2人	37人	18人	7人
学校	74人	8人	11人	5人	27人	21人	2人
スポ少などスポーツ	58人	5人	4人	8人	27人	11人	3人
その他	96人	6人	10人	7人	44人	20人	9人

【 落ち着く場所 】



分 析

小中学生共に、全体の約8割以上が「自宅」と回答しており、地域別に見ても共通しています。その他、小学生では美作・作東・英田地域で「図書館」と回答している児童が多く見うけられます。また、東粟倉地域の児童は、「スポ少などのスポーツ」と回答した児童が32%ありました。

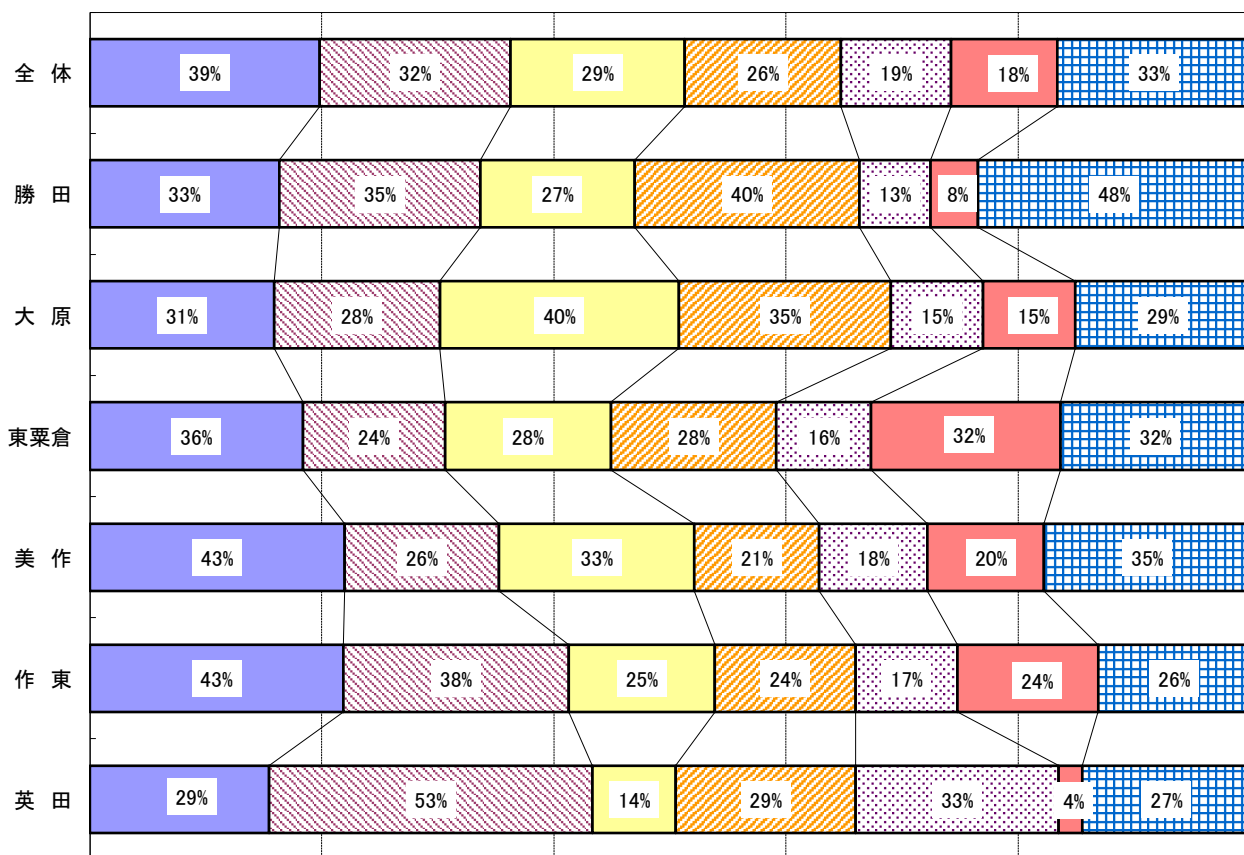
(中学生・問6)

問6 あなたは、放課後（学校が終わった後）何をしておいでしていますか。主なものを2つ選んで下さい。

	全体	勝田	大原	東栗倉	美作	作東	英田
勉強する	199人	16人	20人	9人	94人	45人	15人
友達と遊ぶ	165人	17人	18人	6人	57人	40人	27人
家で過ごす	151人	13人	26人	7人	72人	26人	7人
テレビや音楽を聴く	135人	19人	23人	7人	46人	25人	15人
電子ゲームで遊ぶ	95人	6人	10人	4人	40人	18人	17人
習い事に行く	92人	4人	10人	8人	43人	25人	2人
その他	167人	23人	19人	8人	76人	27人	14人

【放課後の過ごし方】

- 勉強する
- 友達と遊ぶ
- 家で過ごす
- テレビや音楽を聴く
- 電子ゲームで遊ぶ
- 習い事に行く
- その他



分析

小学生では「勉強する」が一番多く、次いで「友達と遊ぶ」「家で過ごす」「テレビや音楽を聴く」となっていますが、中学生では「スポ少などスポーツ」が1番多く、次いで「家で過ごす」「テレビや音楽を聴く」「習い事に行く」となっています。「習いごとに行く」小学生は地域によって大きく差があり、少ない地域では、「テレビや音楽を聴く」「電子ゲームで遊ぶ」が多くなっています。

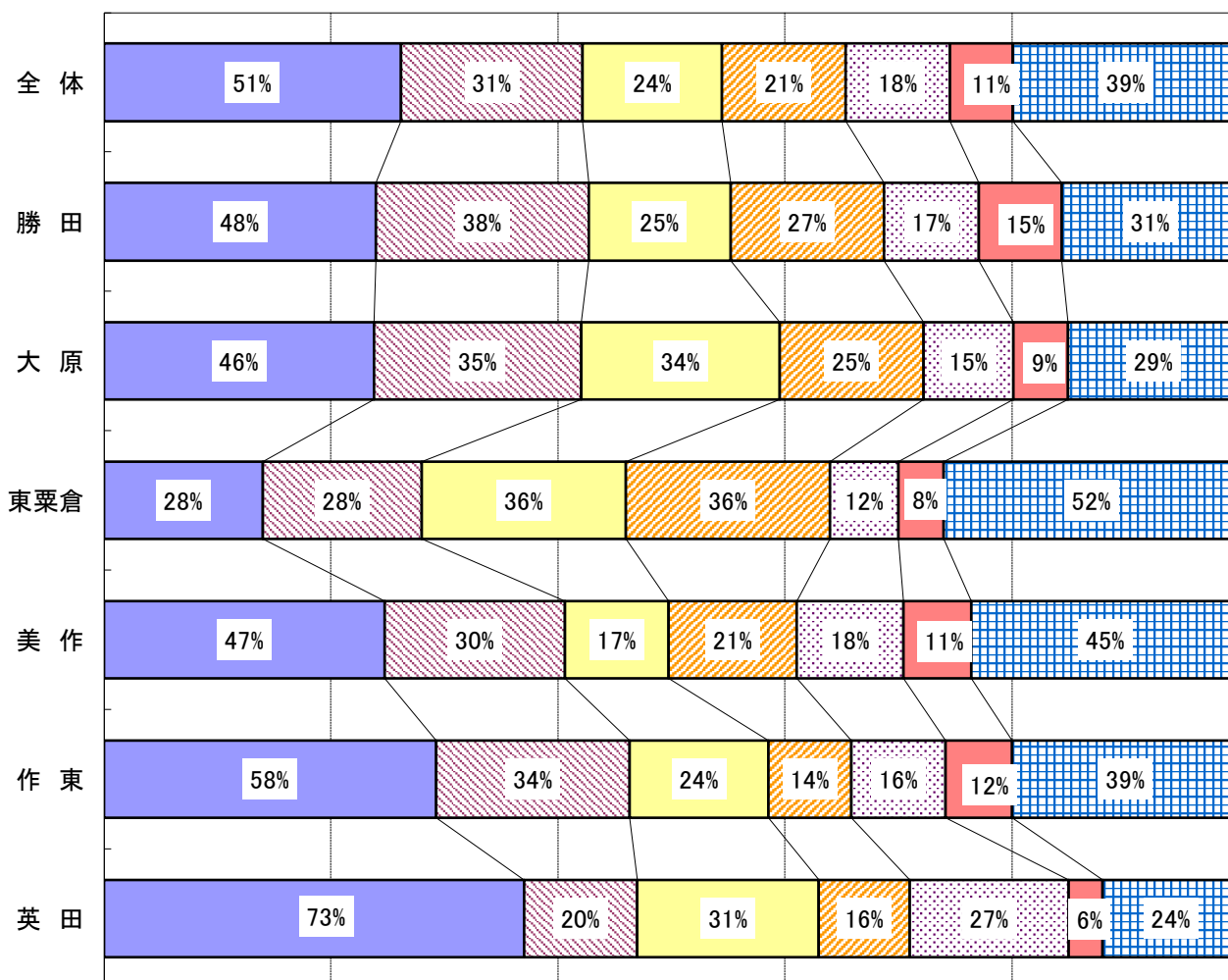
(中学生・問7)

問7 あなたが、放課後（学校が終わった後）過ごしたい場所や内容はどんなこと（場所）ですか。主なものを2つ選んで下さい。

	全 体	勝 田	大 原	東粟倉	美 作	作 東	英 田
友達と遊ぶ	260人	23人	30人	7人	103人	60人	37人
家で過ごす	159人	18人	23人	7人	66人	35人	10人
テレビや音楽を聴く	122人	12人	22人	9人	38人	25人	16人
体を休める、寝る	108人	13人	16人	9人	47人	15人	8人
電子ゲームで遊ぶ	91人	8人	10人	3人	39人	17人	14人
勉強する	55人	7人	6人	2人	25人	12人	3人
その他	198人	15人	19人	13人	98人	41人	12人

【放課後したいこと】

- 友達と遊ぶ
- 家で過ごす
- テレビや音楽を聴く
- 体を休める、寝る
- 電子ゲームで遊ぶ
- 勉強する
- その他



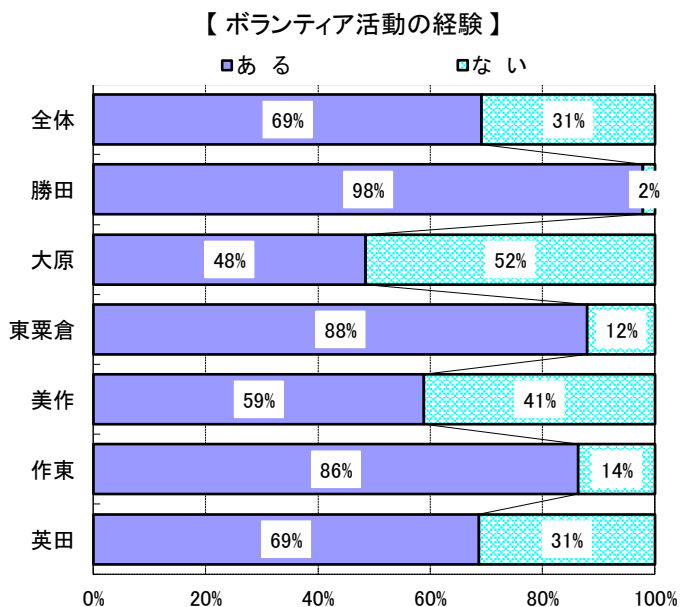
分 析

放課後の過ごし方の現状は、前項から小学生は「勉強する」、中学生は「スポ少などスポーツ」がそれぞれ一番多い回答になっていますが、児童や生徒の理想は、「友達と遊ぶ」が一番多く、昨今の塾通いや習い事で、学校以外での友達と交流する時間が減っているのではないかと考えられます。

(中学生・問8)

問8 あなたはボランティア活動をしたことがありますか。また、主にどんなことをしましたか。
(ボランティア活動とは、缶拾いや町内会活動、道路・河川清掃などのことで、家でのお手伝いは含みません。)

	あ る	な い
全 体	352人	157人
勝 田	46人	1人
大 原	31人	33人
東 粟 倉	22人	3人
美 作	129人	90人
作 東	89人	14人
英 田	35人	16人



⇒ あると答えた人の活動内容

町内行事
神社清掃 花植え 溝そうじ リサイクル
学校行事
クリーン作戦 落ち葉拾い 空き缶拾い
ボランティア体験
清掃ボランティア 老人ホーム慰問 吉野川清流隊 川そうじ

分 析

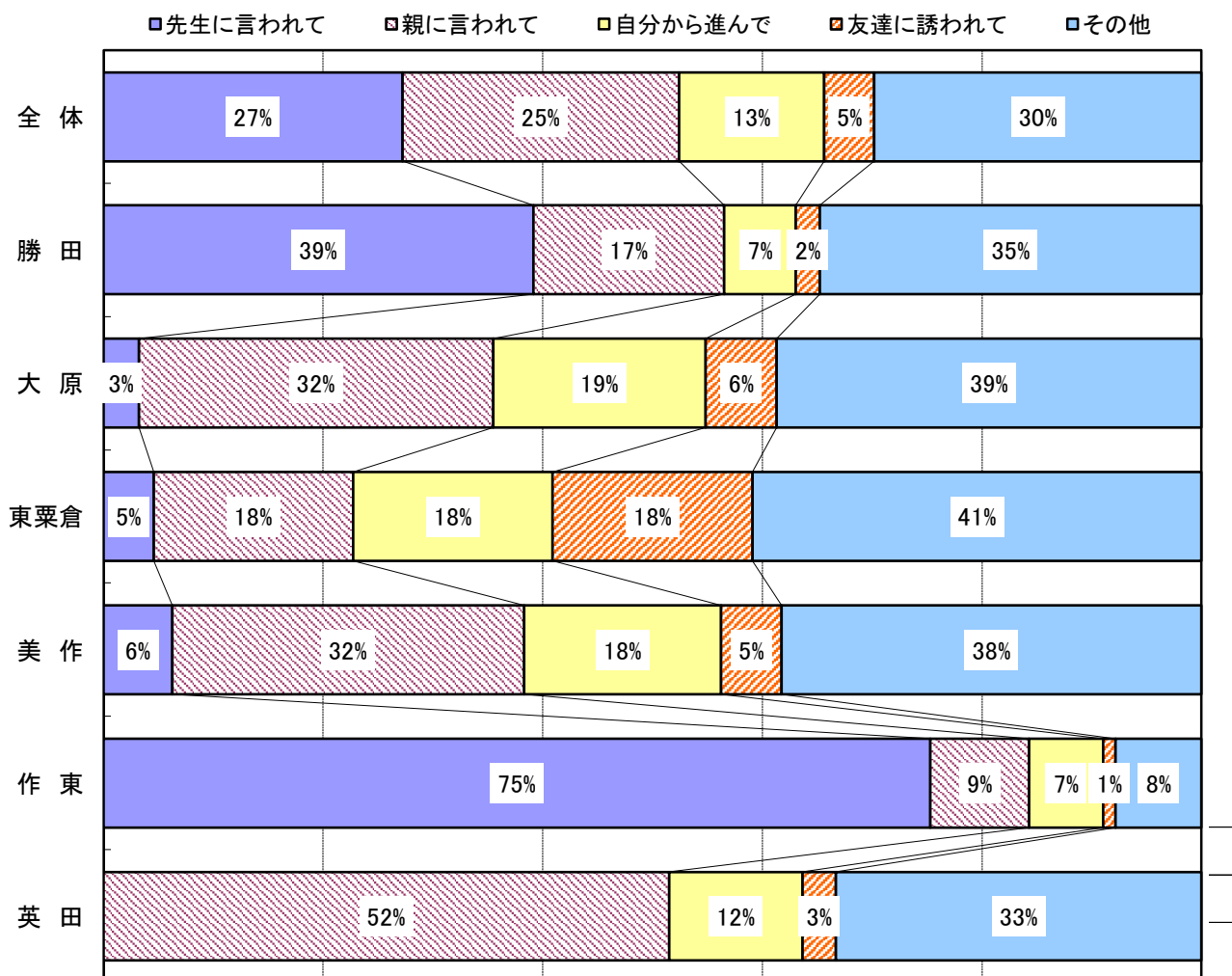
全体の半数以上は「活動したことがある」と回答していますが、小学生が70%、中学生が60%と小学生のほうが活動の機会が多いようです。また、地域別で差がでている理由として、問9で「親や先生にいわれて」の多い勝田地域・東粟倉地域・作東地域では、ほぼ全員が何らかのボランティア経験があると答えており、学校やスポ少などの指導でクリーン作戦などが考えられます。

(中学生・問9)

問9 問8で「ある」と答えた人に聞きます。あなたがボランティア活動をしたきっかけとして一番大きいのは何ですか。1つ選んで下さい。

	全体	勝田	大原	東栗倉	美作	作東	英田
先生に言われて	95人	18人	1人	1人	8人	67人	
親に言われて	88人	8人	10人	4人	41人	8人	17人
自分から進んで	46人	3人	6人	4人	23人	6人	4人
友達に誘われて	16人	1人	2人	4人	7人	1人	1人
その他	104人	16人	12人	9人	49人	7人	11人

【 ボランティア活動をしたきっかけ 】



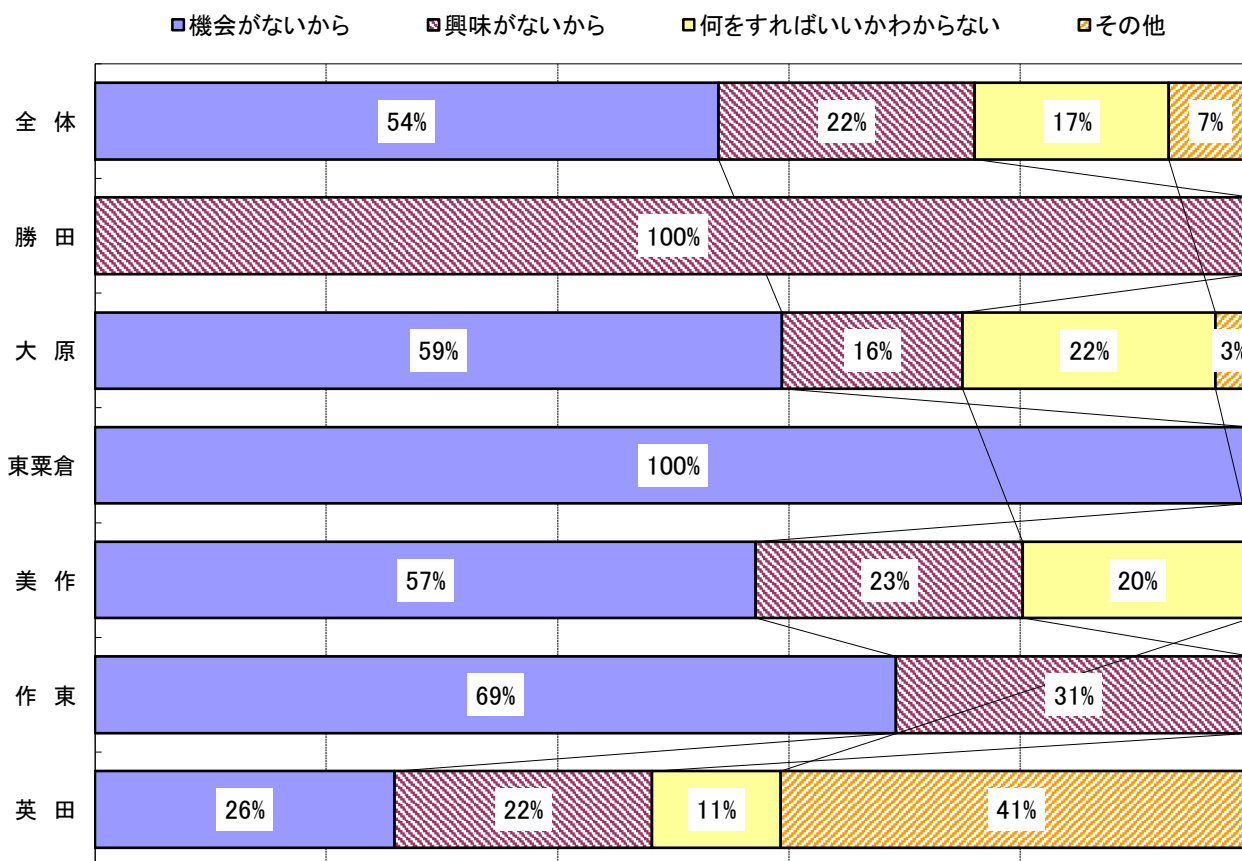
小学生では「先生に言われて」27%と一番多く次いで「親に言われて」25%、中学生では「自分から進んで」33%「友達に言われて」25%となっており、小学生と中学生では活動のきっかけの違いが顕著にあらわれています。学校によつての取り組みもあると思われませんが、地域行事の活動参加も考えられます。

(中学生・問10)

問10 問8で「ない」と答えた人に聞きます。それはなぜですか。1つ選んで下さい。

	全体	勝田	大原	東栗倉	美作	作東	英田
機会がないから	90人		19人	3人	52人	9人	7人
興味がないから	37人	1人	5人		21人	4人	6人
何をすればいいかわからない	28人		7人		18人		3人
その他	12人		1人				11人

【 ボランティア活動の経験がない理由 】



⇒ したい活動は何ですか？（記入事項と件数をを箇条書きで入力。）

空き缶拾い
町のためになること

小学生・中学生ともに「機会がない」と答えた回答が1番多くなっています。「興味がない」と回答したのは小学生に比べ中学生が多く、逆に小学生は「何をすればいいかわからない」の回答が多くなっています。また、したい活動については、中学生は環境、スポーツに関する活動など具体的なイメージを持っていることがわかります。

ご近所についてお聞きします。

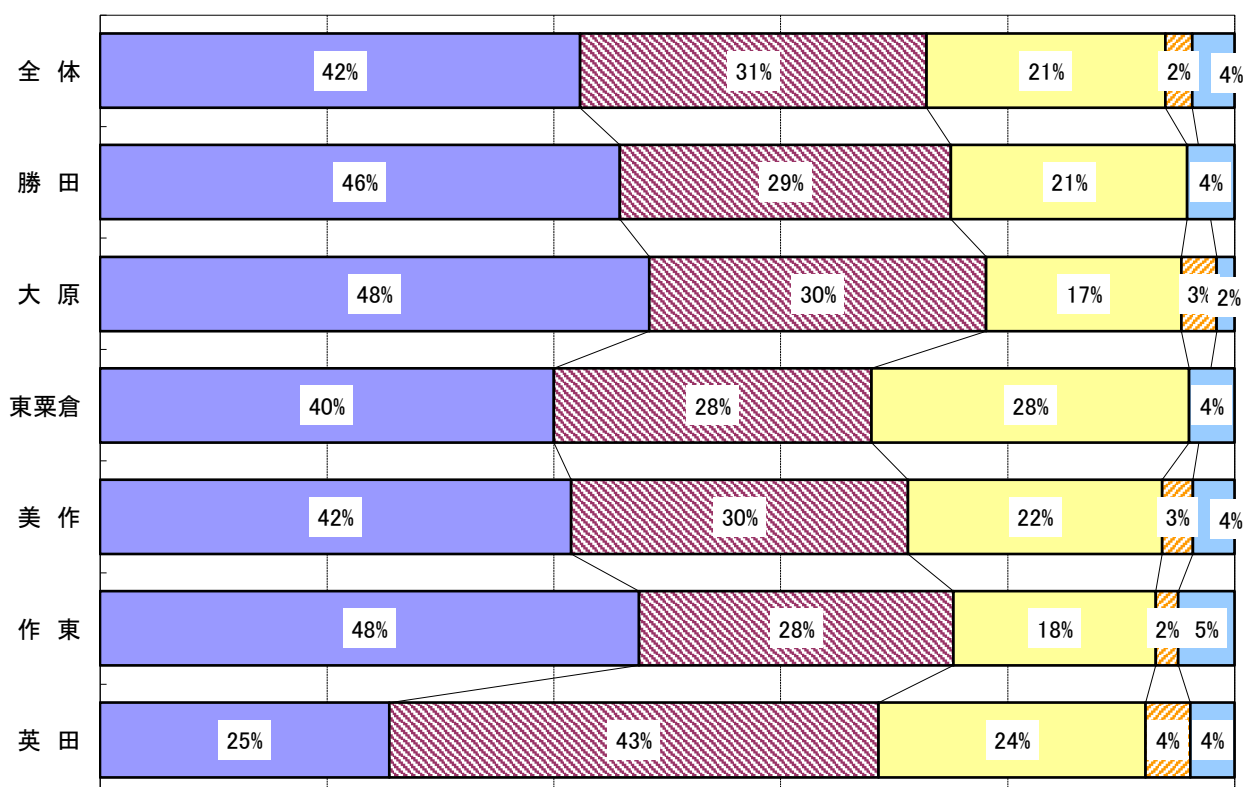
(中学生・問12)

問11 あなたは近所の大人についてどう思いますか。1つ選んでください。

	全体	勝田	大原	東粟倉	美作	作東	英田
助け合って生きていくためには大切な人だと思う	215人	22人	31人	10人	91人	48人	13人
大人と話をすることはあたりまえであり、特別なこととは思わない	155人	14人	19人	7人	65人	28人	22人
あいさつぐらいはするが、深く関わりたくない	107人	10人	11人	7人	49人	18人	12人
関わりたくない	12人		2人		6人	2人	2人
その他	19人	2人	1人	1人	8人	5人	2人

【近所の大人について】

- 助け合って生きていくためには大切な人だと思う
- 大人と話をすることはあたりまえであり、特別なこととは思わない
- あいさつぐらいはするが、深く関わりたくない
- 関わりたくない
- その他



分 析

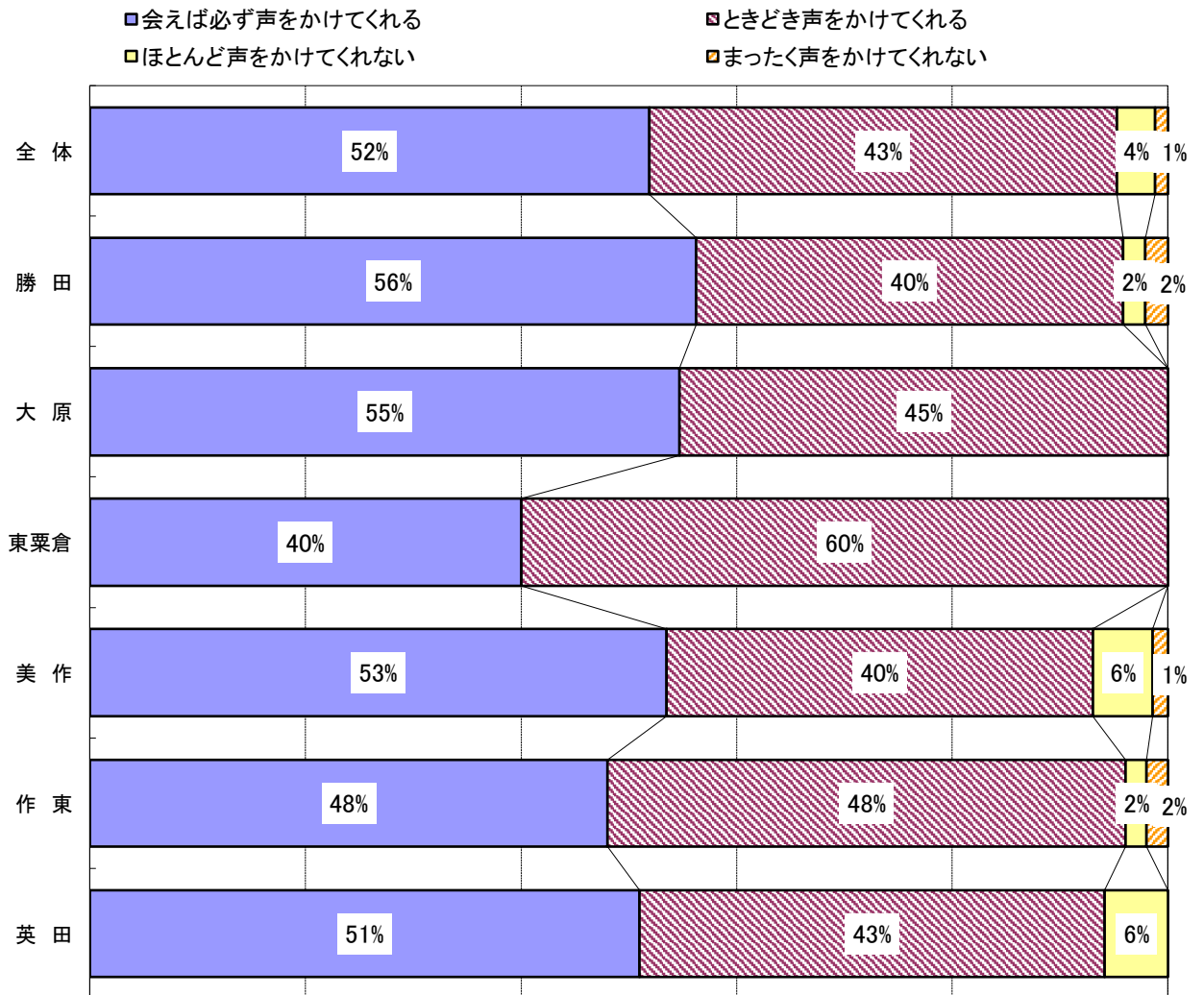
小・中学生共に、「助け合って生きていく・・・」が最も多い回答となっており、「あたりまえ」と回答した児童・生徒と合わせると、約75%となっています。また、「深く関わりたくない」「わずらわしい」と回答した小学生23%に対し、中学生21%と少なくなっています。

(中学生・問13)

問 1 2 あなたの近所の大人は、あいさつや声かけをしてくれますか。1つ選んで下さい

	全 体	勝 田	大 原	東粟倉	美 作	作 東	英 田
会えば必ず声をかけてくれる	262人	27人	35人	10人	115人	49人	26人
ときどき声をかけてくれる	219人	19人	29人	15人	85人	49人	22人
ほとんど声をかけてくれない	18人	1人			12人	2人	3人
まったく声をかけてくれない	6人	1人			3人	2人	

【近所の大人との挨拶や声かけについて】



分 析

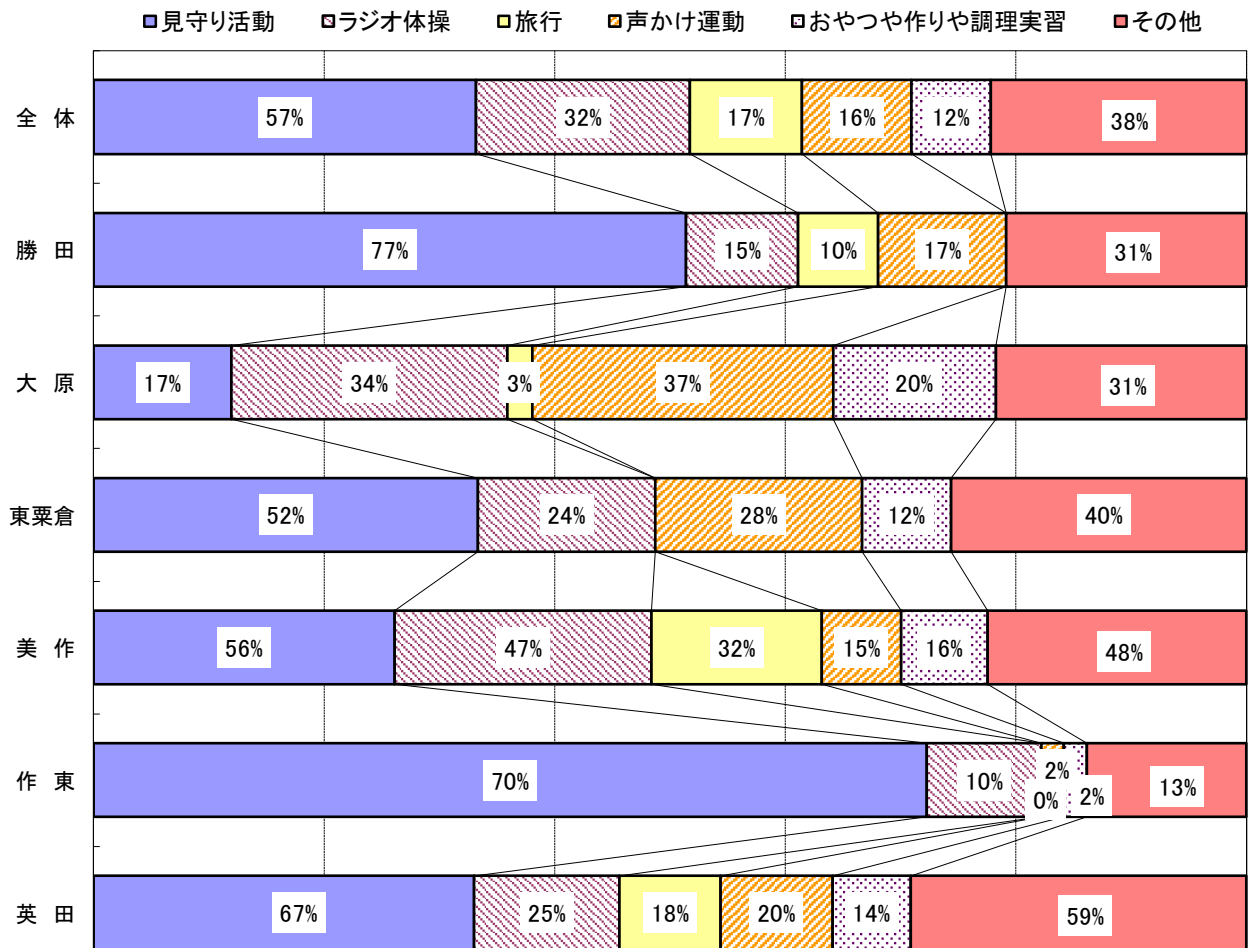
小・中学生共に「声をかけてくれる」が大半を占めています。また、大原地域、東粟倉地域では、「声をかけない」が0%であり、地域の子どもに対する関心が高いことが伺えます。

(中学生・なし)

問 1 3 あなたの住んでいる地域では、大人はどんな催しをしてくれますか。
あてはまるものすべてに○をして下さい。

	全 体	勝 田	大 原	東粟倉	美 作	作 東	英 田
見守り活動	290人	37人	11人	13人	122人	73人	34人
ラジオ体操	162人	7人	22人	6人	104人	10人	13人
旅行	85人	5人	2人		69人		9人
声かけ運動	83人	8人	24人	7人	32人	2人	10人
おやつ作りや調理実習	60人		13人	3人	35人	2人	7人
その他	194人	15人	20人	10人	105人	14人	30人

【地域の催し】



分 析

全体では「見守り活動」が最も多く、次いで「ラジオ体操」「旅行」「声かけ運動」となっています。勝田地域・作東地域では「見守り活動」が大半を占めており、登下校見守り隊活動の結果が出ています。

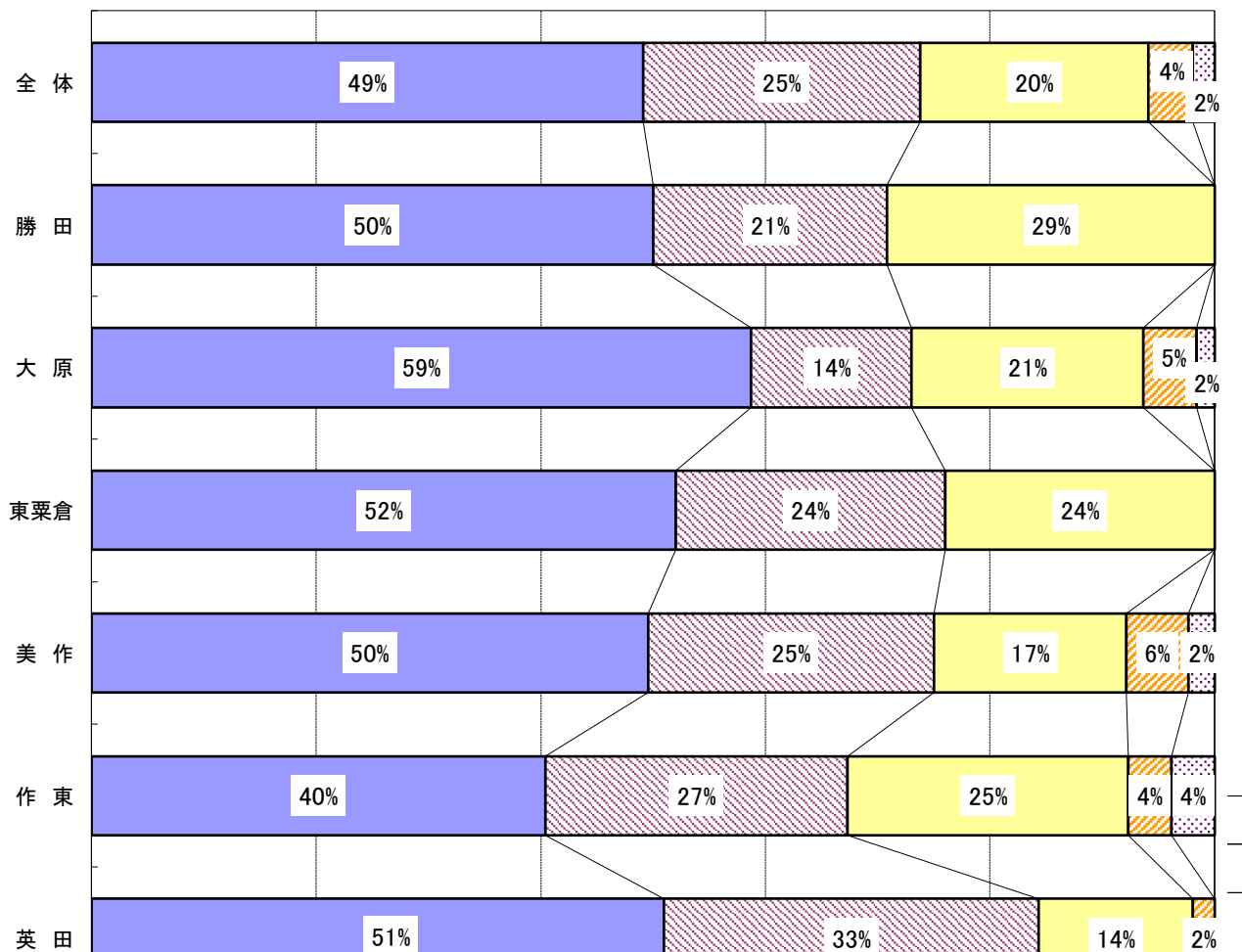
(中学生・問14)

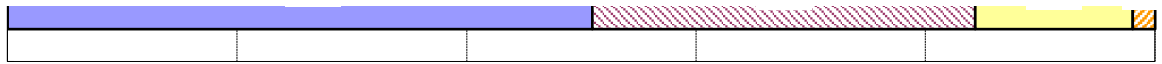
問14 あなたは、家族や学校の先生を除く近所の大人と、どれくらい話をしますか。
1つ選んで下さい。

	全 体	勝 田	大 原	東粟倉	美 作	作 東	英 田
ときどき話をする	249人	24人	37人	13人	107人	42人	26人
ほとんど話をしない	125人	10人	9人	6人	55人	28人	17人
よく話をする	103人	14人	13人	6人	37人	26人	7人
まったく話をしない	20人		3人		12人	4人	1人
会うことがない	10人		1人		5人	4人	人

【 地域の大人との関係 】

□ときどき話をする □ほとんど話をしない □よく話をする □まったく話をしない □会うことがない





分 析

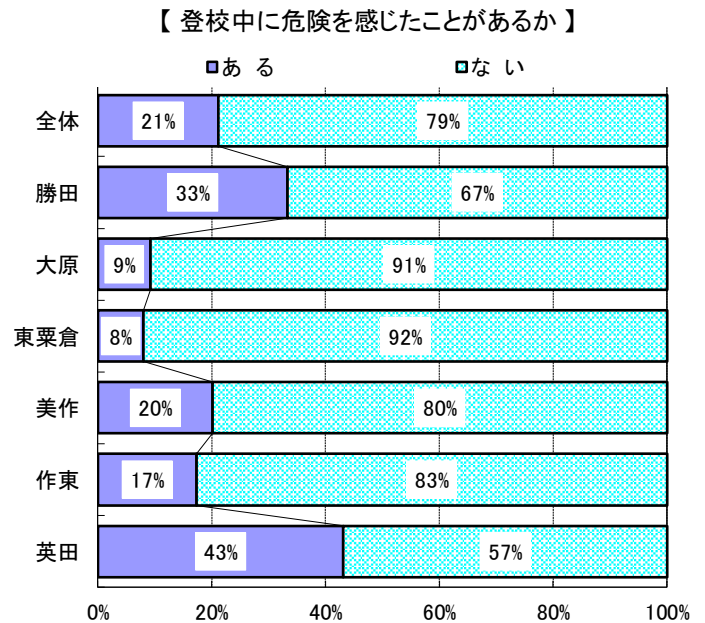
「よく話をする」「ときどき話をする」が半数以上を占めているものの、「まったく話をしない」「会うことがない」との回答もみられました。中学生では、全体的に「ほとんど話をしない」「まったく話をしない」が増えています。

防犯対策についてお聞きします。

(中学生・なし)

問 15 あなたは、学校の登下校中や遊びに行くとき知らない人と会って危険と感じたことはありますか。

	あ る	な い
全 体	107人	399人
勝 田	16人	32人
大 原	6人	59人
東 栗 倉	2人	23人
美 作	43人	170人
作 東	18人	86人
英 田	22人	29人



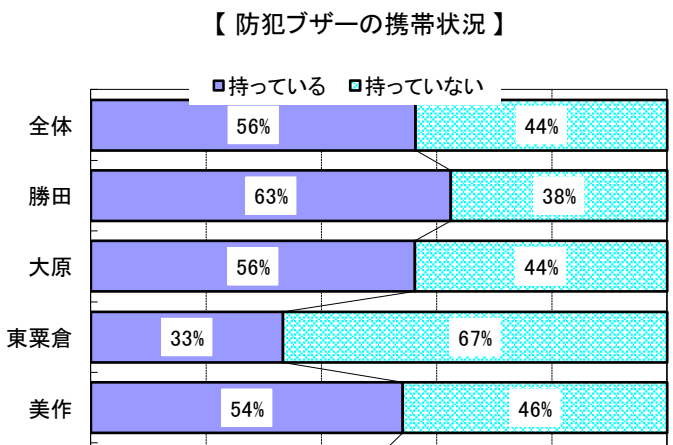
分 析

全体の約2割の児童が「危険を感じたことがある」と答えています。特に、英田地域、勝田地域では「危険を感じたことがある」と回答した児童が多くなっています。

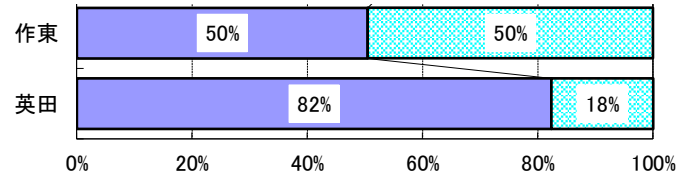
(中学生・なし)

問 16 あなたは、防犯ブザーを持っていますか。

	持っている	持っていない
全 体	285人	221人
勝 田	30人	18人
大 原	36人	28人
東 栗 倉	8人	16人
美 作	117人	99人



作 東	52人	51人
英 田	42人	9人



分 析

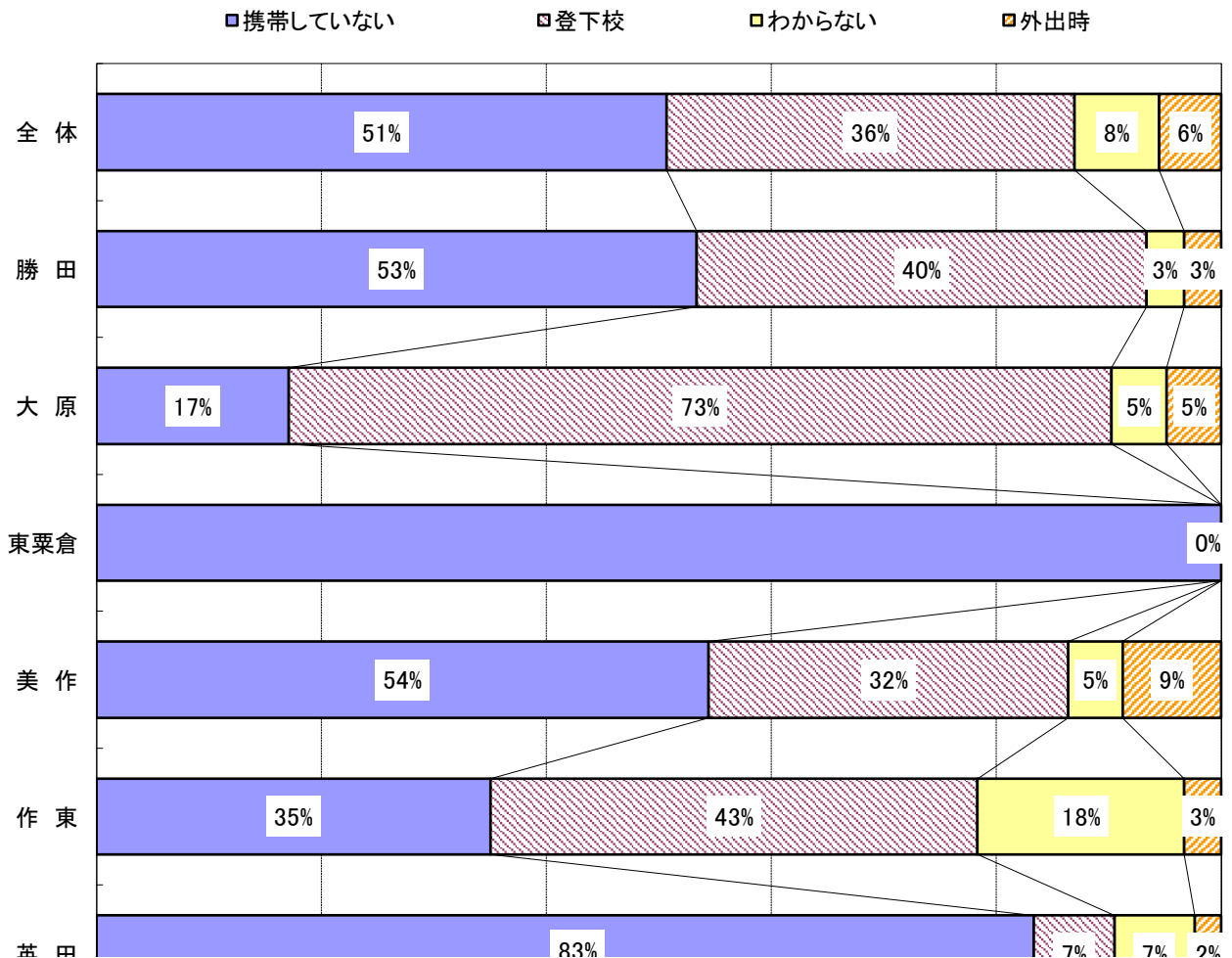
全体では「持っている」と答えた児童が半数を超えています。英田地域では「持っている」との回答が多く、問15でも「危険を感じたことがある」と回答した児童が多いことから、地域での取り組みが行われていることが伺えます。

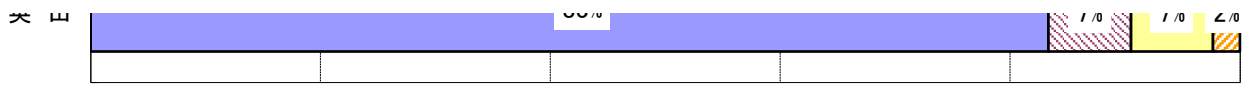
(中学生・なし)

問17 問16で「持っている」と答えた人に聞きます。防犯ブザーはいつ携帯していますか。あてはまるものすべてに○をしてください。

	全 体	勝 田	大 原	東粟倉	美 作	作 東	英 田
携帯していない	155人	16人	7人	8人	68人	21人	35人
登下校	111人	12人	30人		40人	26人	3人
わからない	23人	1人	2人		6人	11人	3人
外出時	17人	1人	2人		11人	2人	1人

【防犯ブザーの携帯状況】





分 析

全体としては、「防犯ブザーを持っている」5割の児童が携帯していないことがわかります。東粟倉地域では0%、英田地域では83%が携帯していないことがわかります。

美作市についてお聞きします。

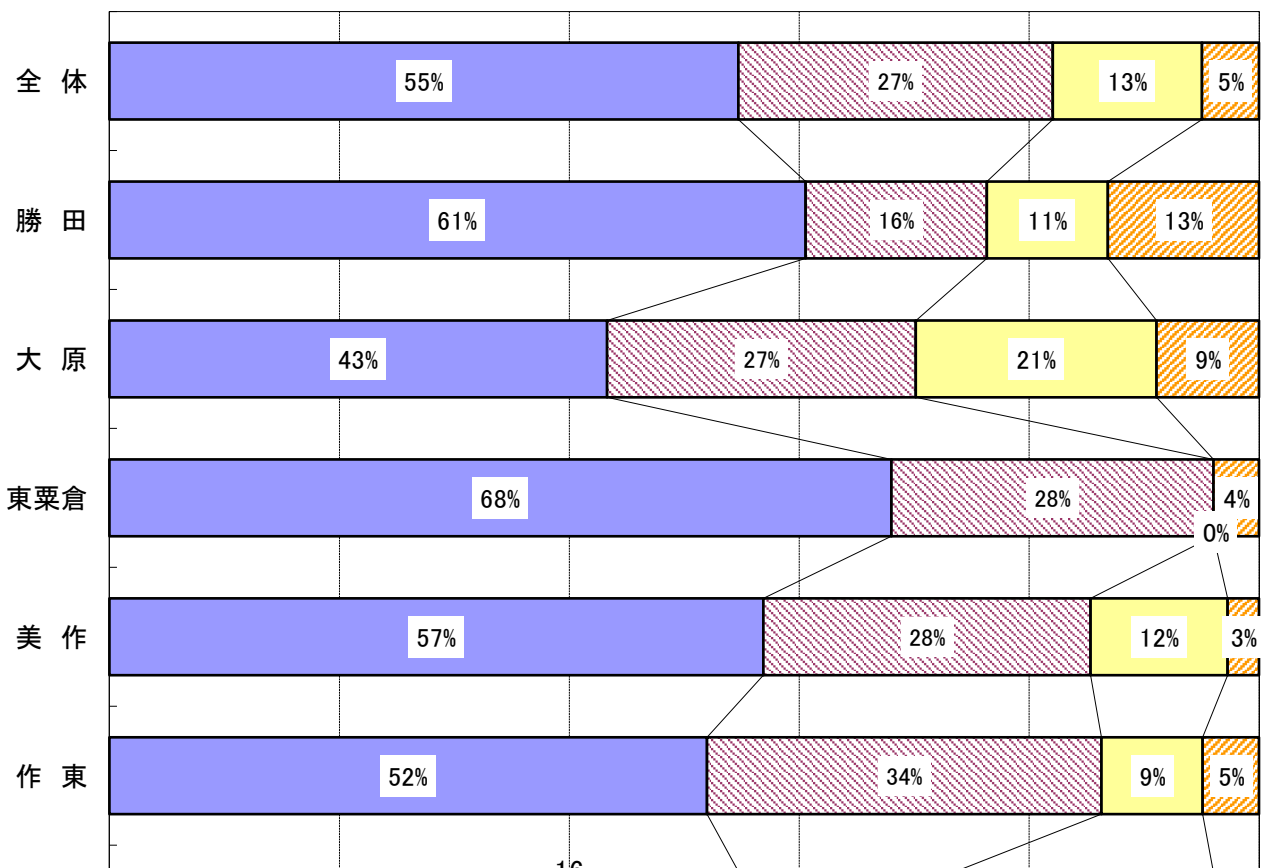
(中学生・問16)

問18 あなたは、今後も美作市に住みたいと思いますか。1つ選んでください。

	全 体	勝 田	大 原	東粟倉	美 作	作 東	英 田
一度は美作市から出たいが将来は帰ってきたい	274人	23人	29人	17人	124人	53人	28人
ずっと住みたい	137人	6人	18人	7人	62人	35人	9人
住みたくない	65人	4人	14人		26人	9人	12人
その他	25人	5人	6人	1人	6人	5人	2人

【美作市に住みたいですか】

□一度は美作市から出たいが将来は帰ってきたい □ずっと住みたい □住みたくない □その他





分析

「将来は帰ってきたい」という回答が約半数あります。しかし、小学生に比べ中学生になると「住みたくない」との回答が増加しています。

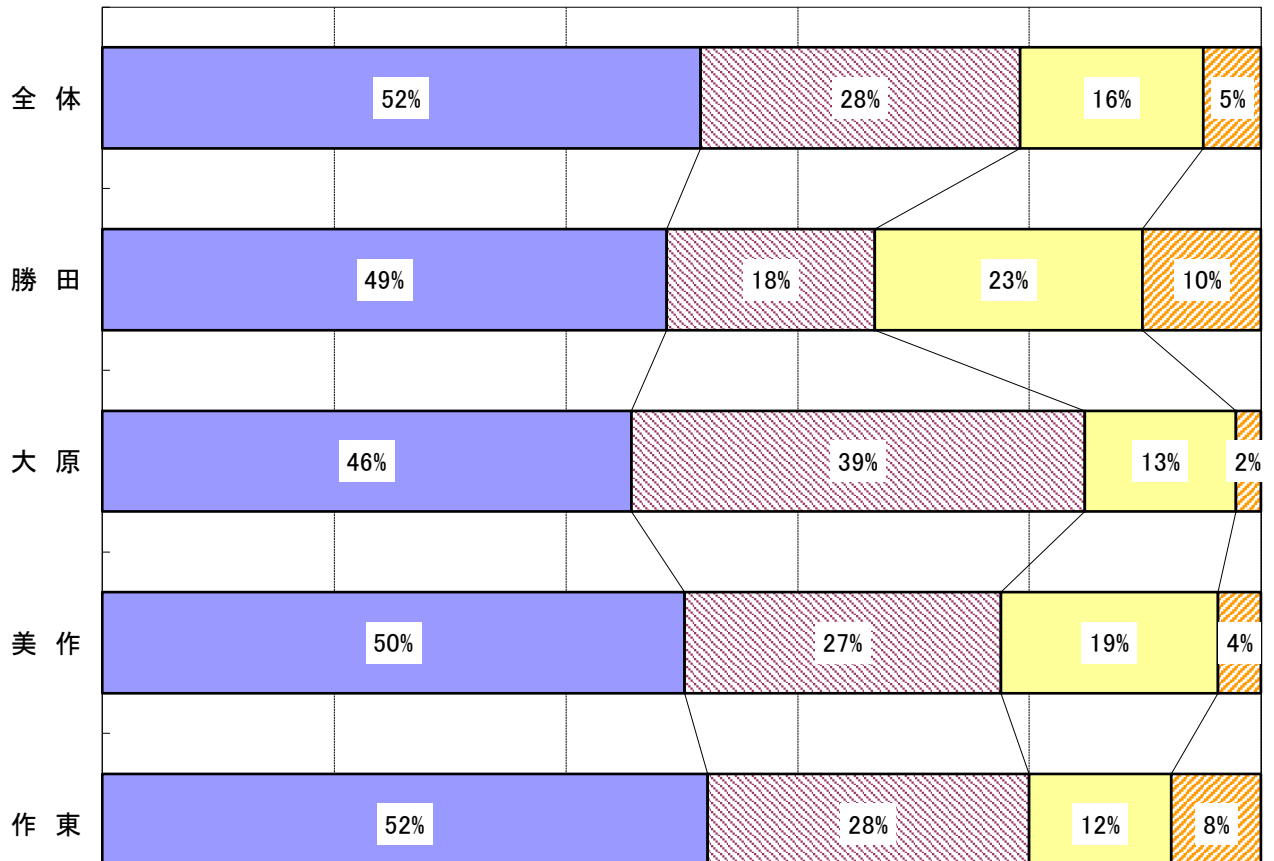
(中学生・問17)

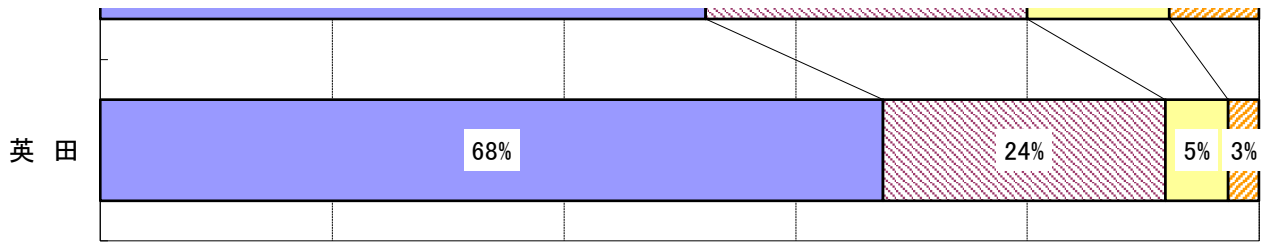
問19 問18で「ずっと住みたい」「一度は美作市から出たいが将来は帰ってきたい」と答えた人に聞きます。どうしてそう思いますか。1つ選んでください。

	全体	勝田	大原	東粟倉	美作	作東	英田
家族がいるから	206人	19人	21人		94人	47人	25人
友達や知り合いがいるから	110人	7人	18人		51人	25人	9人
美作市が好きだから	63人	9人	6人		35人	11人	2人
その他	20人	4人	1人		7人	7人	1人

【美作市に住みたい理由】

■家族がいるから ■友達や知り合いがいるから ■美作市が好きだから ■その他





分析

家族や友達がいる現在の居住地に住みたいと答えた児童・生徒が多く、地域への愛着(美作市)よりも、家族や友達との関わりを一番に考えているようです。

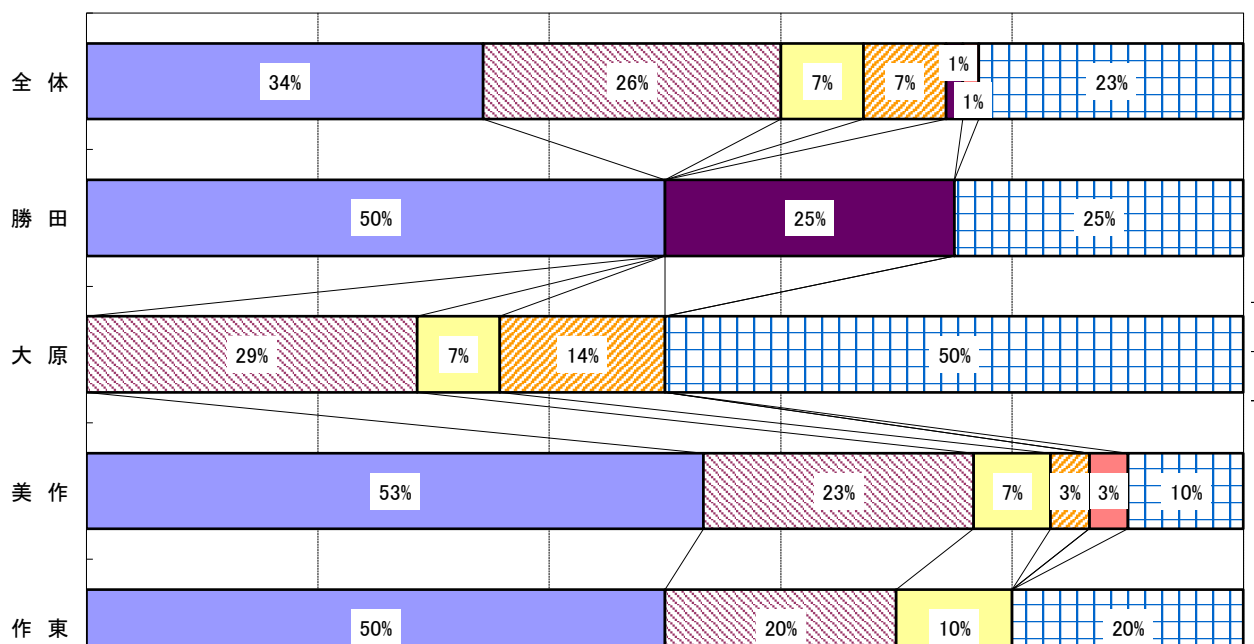
(中学生・問18)

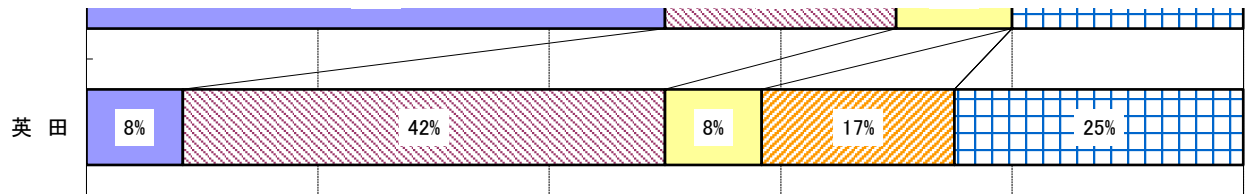
問20 問19で「住みたくない」と答えた人に聞きます。どうしてそう思いますか。1つ選んで下さい。

	全体	勝田	大原	東粟倉	美作	作東	英田
なりたい職業につけないから	24人	2人			16人	5人	1人
買物などが不便だから	18人		4人		7人	2人	5人
交通の便が悪いから	5人		1人		2人	1人	1人
周りの人に干渉されるから	5人		2人		1人		2人
周りの人が冷たいから	1人	1人					
自然環境が厳しいから	1人				1人		
その他	16人	1人	7人		3人	2人	3人

【美作市に住みたくない理由】

- なりたい職業につけないから
- 買物などが不便だから
- 交通の便が悪いから
- 周りの人に干渉されるから
- 周りの人が冷たいから
- 自然環境が厳しいから
- その他





分析

全体では、「なりたい職業につけないから」が最も多く、次いで「買物などが不便」「交通の便」となっており、小学生・中学生ともに同じような回答となっています。店舗の多い地域では「職業問題」、店舗の少ない地域では「買い物問題」が高く、その他では、「一度は都会に出てみたい」といった意見が多いようです。

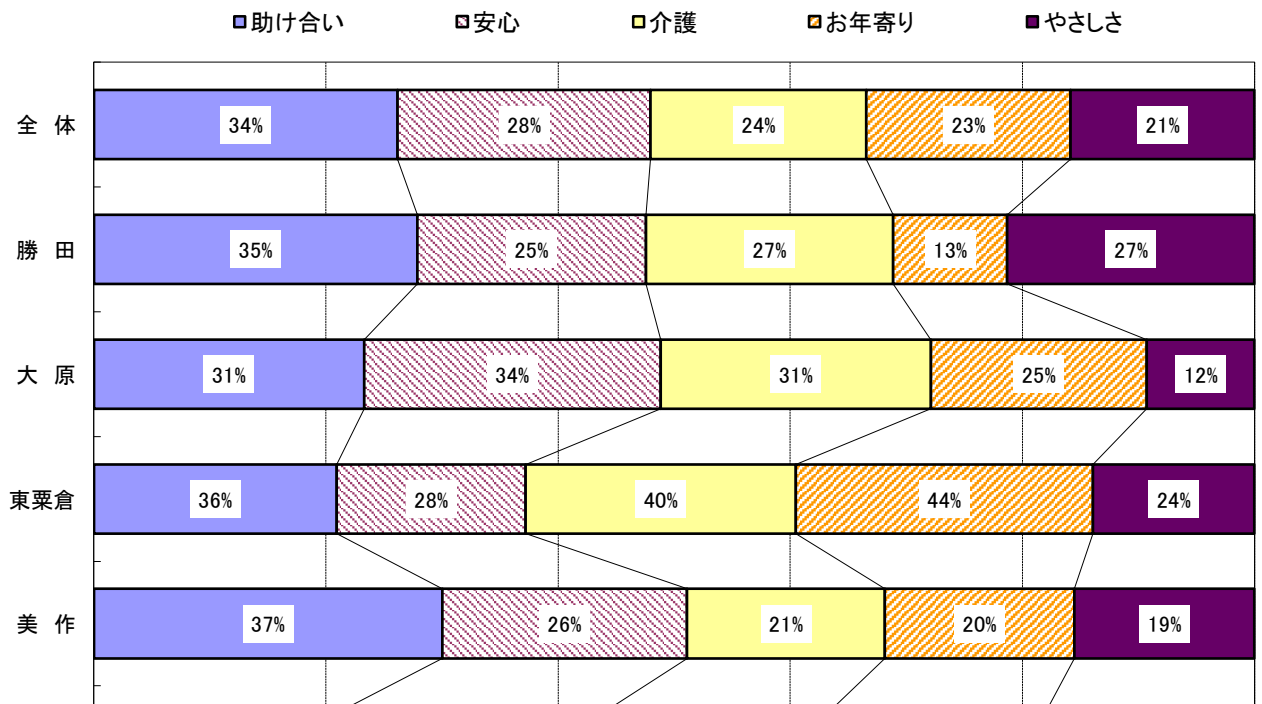
あなたが考える福祉についてお聞きします。

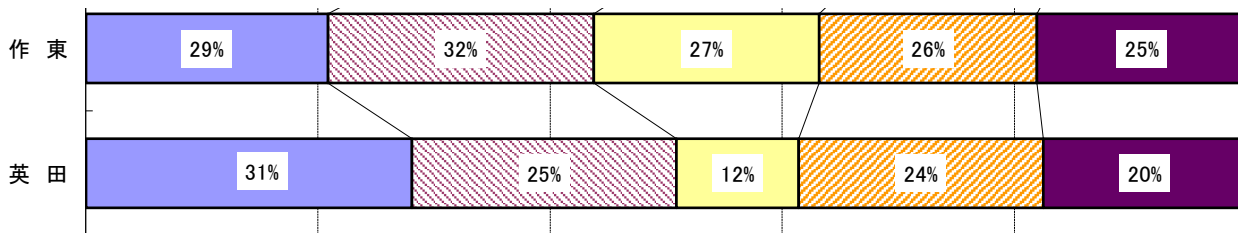
(中学生・問19)

問21 あなたは、「福祉」という言葉からどのようなことを思い浮かべますか。
主なもの3つまで○をつけてください。

	全体	勝田	大原	東栗倉	美作	作東	英田
助け合い	173人	17人	20人	9人	81人	30人	16人
安心	144人	12人	22人	7人	57人	33人	13人
介護	123人	13人	20人	10人	46人	28人	6人
お年寄り	116人	6人	16人	11人	44人	27人	12人
やさしさ	105人	13人	8人	6人	42人	26人	10人
その他	735人	64人	87人	30人	322人	142人	90人

【福祉からイメージする言葉】





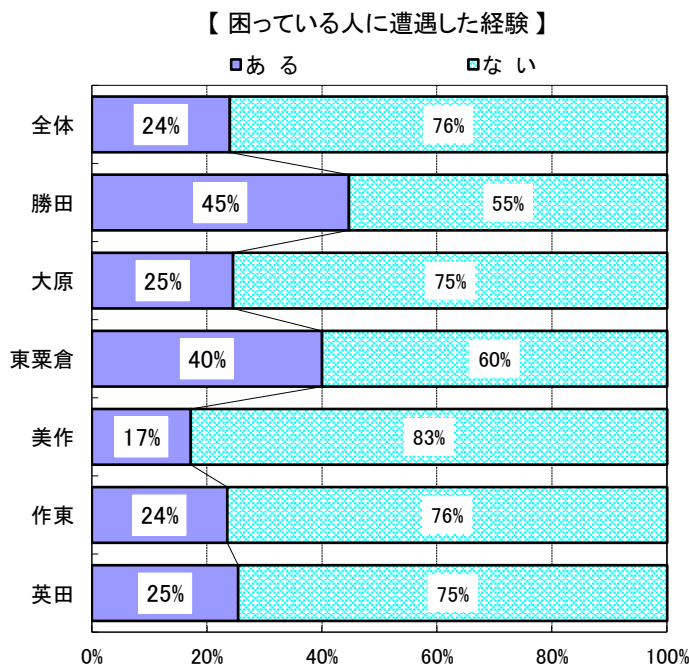
分 析

小学生は地域福祉の目的である「助け合い」「安心」が多く、一方で中学生は援助対象である「高齢者」、仕事内容である「介護」の言葉が多くなっており、福祉に対する捉え方が変化していることが窺われます。しかし、福祉活動である「ボランティア」は小中学生共に低い数字になっています。

(中学生・問20)

問22 あなたは、お年寄りや障がいのある人が困っている場面に出会ったことがありますか。
ある場合はどんな対応をしましたか。

	あ る	な い
全 体	120人	381人
勝 田	21人	26人
大 原	15人	46人
東 栗 倉	10人	15人
美 作	37人	178人
作 東	24人	78人
英 田	13人	38人



⇒ 内容 (どういう場面に出会ったか)

車椅子をおした。 席をゆずった。 道にあるものをどけてとったりやすくした。 声をかけた荷物を持ってあげた。 聾唖者だったので、口話で対応した。 バス乗り場を教えてあげた。

頼まれたら助ける。

お年寄りからも話しかけてほしい。優しさをもらって暮らしたい。

何をしたらいいかわからない。

分 析

全体の約3割が「ある」と回答しています。中学生については地域にあまり差は見られませんが、小学生については、勝田地域、東粟倉地域では「ある」と答えた児童が多くなっており、美作地域では少なくなっています。

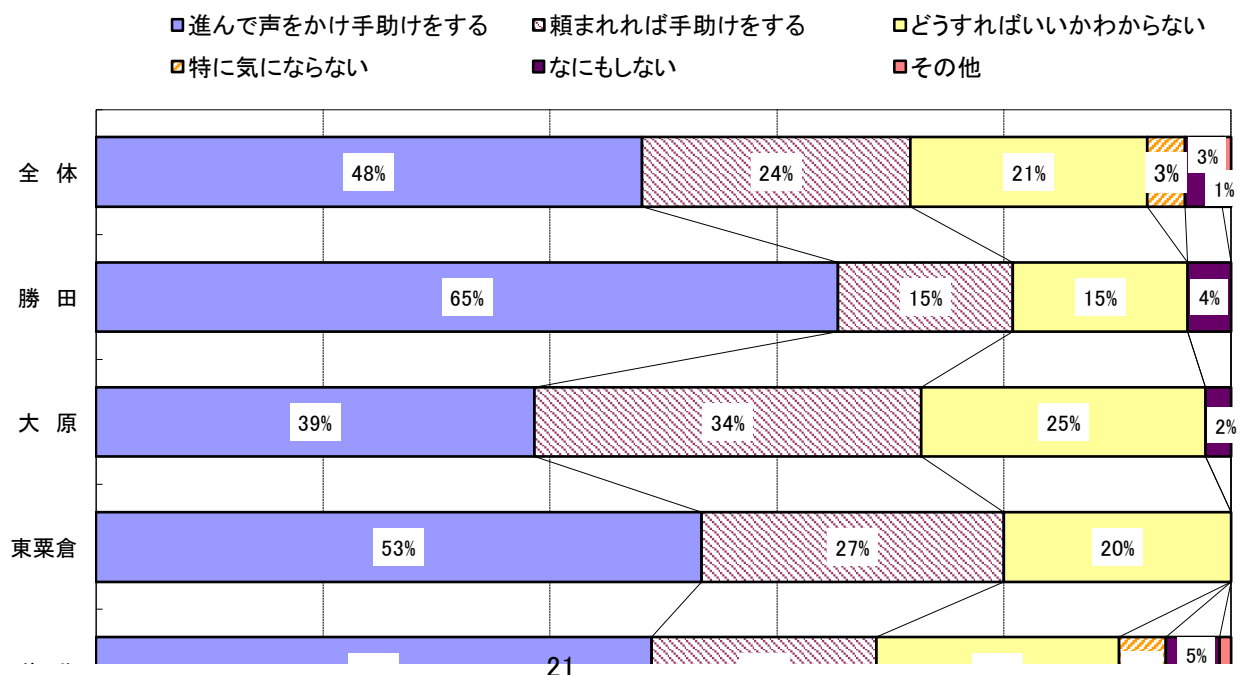
(中学生・問21)

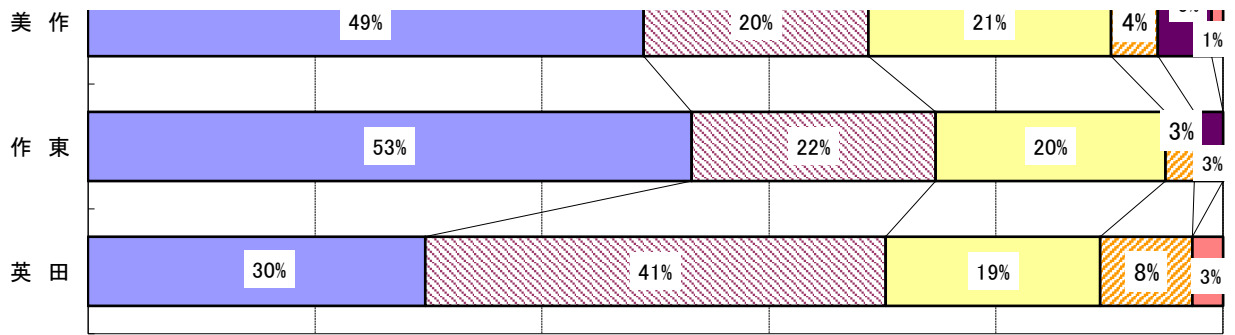
問23 問22で「ない」と答えた方におたずねします。

あなたは、お年寄りや障がいのある人が困っている場面に出会った時どんな対応をしますか。
1つ選んでください。

	全 体	勝 田	大 原	東粟倉	美 作	作 東	英 田
進んで声をかけ手助けをする	189人	17人	17人	8人	94人	42人	11人
頼まれれば手助けをする	93人	4人	15人	4人	38人	17人	15人
どうすればいいかわからない	82人	4人	11人	3人	41人	16人	7人
特に気にならない	13人				8人	2人	3人
なにもしない	13人	1人	1人		9人	2人	
その他	3人				2人		1人

【困っている人に出会った時の対応】





分析

小学生では、「進んで声をかけ手助けをする」が多く、中学生では、「頼まれれば手助けをする」という回答が多くなっています。地域別に見ると勝田地域では「進んで声をかけ手助けをする」という回答が65%と多くなっています。一方「どうすればいいかわからない」との回答も2割程度あり、福祉教育の充実が必要があります。

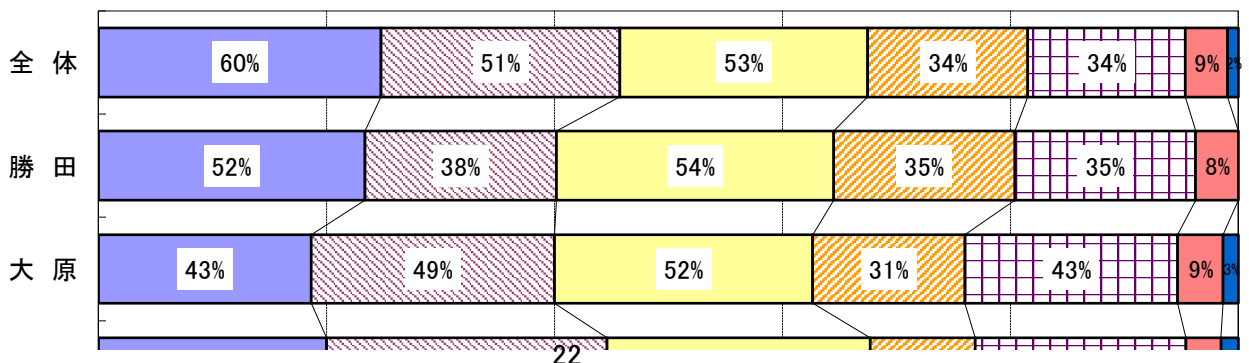
(中学生・問22)

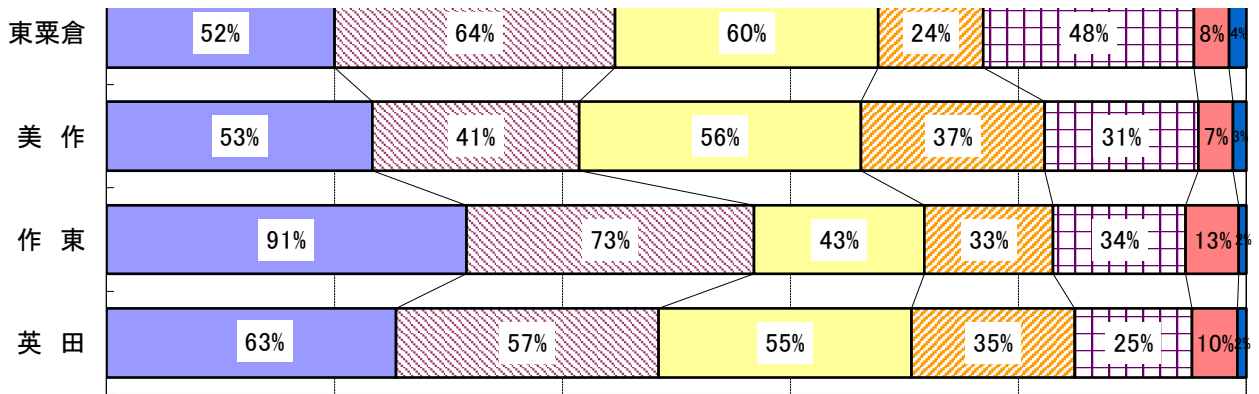
問24 あなたの住む地域の福祉をより充実させるためには、どんなことが必要だと思いますか。3つまで選んでください。

	全体	勝田	大原	東栗倉	美作	作東	英田
地域の住民が集まって交流する機会を増やす	309人	25人	28人	13人	116人	95人	32人
お年寄りや子どもなど異なる世代が集まって交流する機会を増やす	261人	18人	32人	16人	90人	76人	29人
住民同士が支え合い、助け合う活動の機会を増やす	271人	26人	34人	15人	123人	45人	28人
地域に暮らす住民が生活していて困っていることをもっと知る	175人	17人	20人	6人	80人	34人	18人
住民が福祉に関心を持ち、福祉のまちづくりの一員であることを意識する	172人	17人	28人	12人	67人	35人	13人
特に必要ない	46人	4人	6人	2人	15人	14人	5人
その他	12人	人	2人	1人	6人	2人	1人

【地域福祉を充実するために必要なこと】

- 地域の住民が集まって交流する機会を増やす
- お年寄りや子どもなど異なる世代が集まって交流する機会を増やす
- 住民同士が支え合い、助け合う活動の機会を増やす
- 地域に暮らす住民が生活していて困っていることをもっと知る
- 住民が福祉に関心を持ち、福祉のまちづくりの一員であることを意識する
- 特に必要ない
- その他





分析

小学生、中学生共に大多数の児童が「高齢者や地域が交流すること」が必要と答えています。

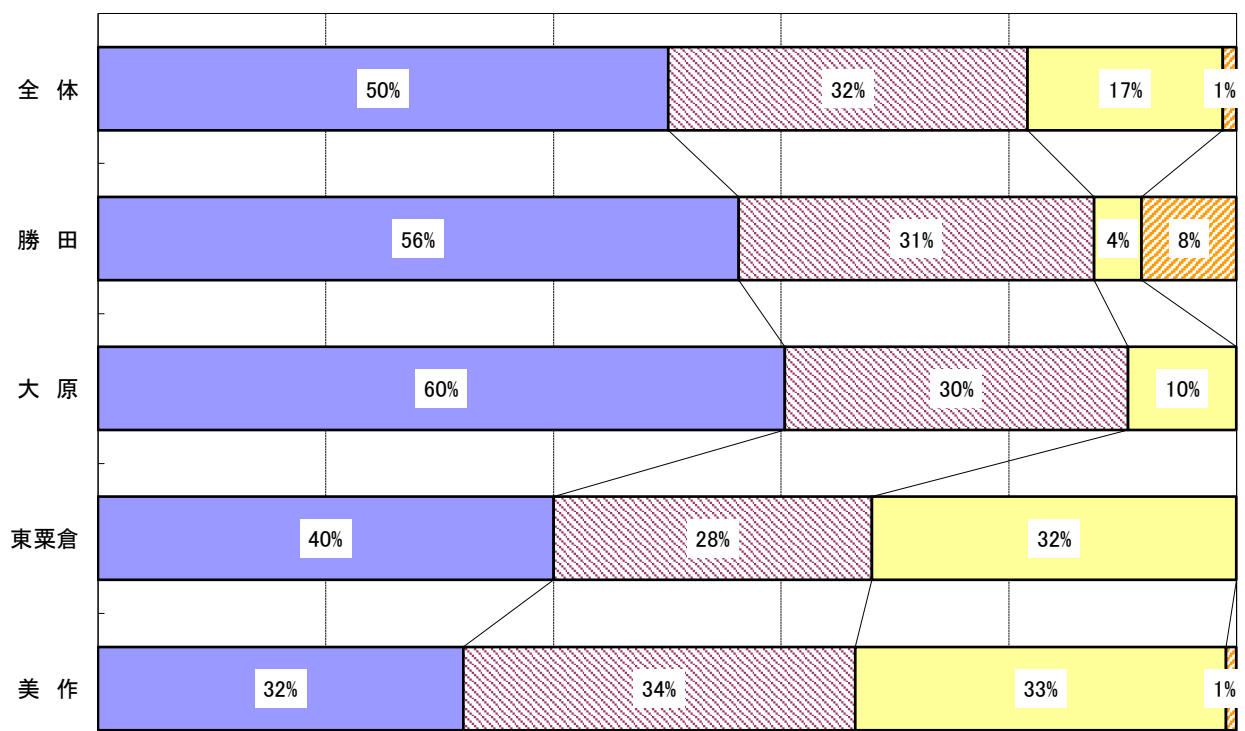
(中学生・問23)

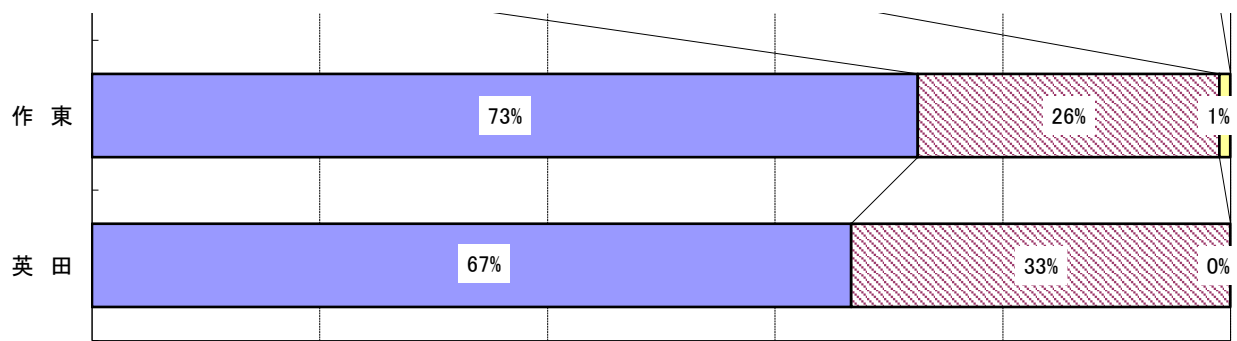
問25 あなたは美作市社会福祉協議会を知っていますか。1つ選んでください。

	全体	勝田	大原	東栗倉	美作	作東	英田
知らない	251人	27人	38人	10人	68人	74人	34人
名前は聞いたことがある	158人	15人	19人	7人	73人	27人	17人
知っている	86人	2人	6人	8人	69人	1人	
その他	6人	4人			2人		

【美作市社会福祉協議会について】

□知らない □名前は聞いたことがある □知っている □その他





分析

約半数が「知らない」と回答しています。中学生については、地域別の差異が見られませんが、小学生では、美作地域、東粟倉地域で「知っている」という回答が多く見られました。

問26 最後に・・・。

福祉に対しての取り組み・充実をしてほしいことや、「こんな美作市になれば住みやすい」「なってほしい」などありましたら、ご自由にお書きください。

住みよいまちづくり

みんなが関わりをもつボランティア活動を進める
 趣味活動ができるまちにして欲しい
 親しみを持ち安心して暮らせる美作市
 バリアフリーを増やして欲しい。
 お年寄りや障害者が住みやすい美作市

交流の機会を増やす

お年寄りとの交流が持てる町
 高齢者との交流を増やし、できることがあれば助けたい。

人のつながり

お年寄りから小さな子供まで差別なく助け合う町
 困っている人がいれば進んで手助けができる人が増えればいい
 地域に暮らす住民がささえあい助けあう美作市になってほしい
 地域の人と一緒に野菜を作ったり、収穫した野菜で料理などができたらいい。
 いじめ・落書き・悪口のない美作市

生活安全・防犯

犯罪をなくして欲しい
 パトロールを増やしてほしい

交通・道路

交通の便をよくしてほしい
 バリアフリーにしたり、目の見えない人のための音楽のなる信号がある町
 点字ブロックやバリアフリーを増やして高齢者や障害者がすみよい町に

特色を生かしたまちづくり

自然をきれいにしてほしい（川など）
 花や木がたくさんある町
 使えるものをリサイクルする町
 環境を良くして欲しい

美作市の自然や歴史を残したい
昔の家がたくさんあって、観光にきた人も心の落ち着く場所

経済面

美作市の財政が豊かになる方法を考えて欲しい

施設関係

スポーツ施設を建てて欲しい。
大きな老人ホームを作って欲しい
病院を増やして欲しい
歩道を広くして欲しい
図書館を作ってほしい
老人が自由に入出りできる憩えるような場所があれば良い
子供の遊ぶ施設・時間が欲しい（公園・スポーツセンターなど）
映画館が欲しい
お年寄りや障がいのある人が住みやすいような取り組みをしてほしい。
遊べる場所がもっと欲しい。（公園とか）